



一人は万人のために
万人は一人のために

生協の理念

わたり病院玄関に掲げてあります

ふくしま



発行所
福島医療生協

医療生協

2023年10月号 第440号
発行責任者 山口 裕
<http://www.watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34
生協いいの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字塗谷地20-1

♥ 福島医療生活協同組合 主催

健康・キッズチャレンジ

参加者募集中

「健康習慣づくり」していますか? ~自分を“変える”30日間~
参加無料!! チャレンジシート提出者には記念品をプレゼント!!

「健康チャレンジ・キッズチャレンジ」は、全国各地の医療福祉生協で約13万人が参加しているチャレンジです。地域のみならず健康習慣づくりを呼びかけています。簡単なことから毎日続けると自信につながります! 自分で、家族と、仲間とやってみよう!

健康チャレンジ
運動や食事などの健康に関する生活習慣づくりに挑戦してみましょう。気軽にできる健康づくりを継続してみませんか?
【対象】中学生~大人

キッズチャレンジ
手洗いうがい、お手伝いなど、自分で決めた目標に挑戦してみよう! 家族やおともだちとのコミュニケーションにも最適!
【対象】幼児~小学校高学年まで

取り組み期間 **6月~12月中の連続30日**
チャレンジシートの提出は **1月31日【締切】**

▼ご協力・ご参加ありがとうございます▼

福島医療生活協同組合は福島市内に病院、2つの診療所、訪問看護ステーションや介護支援センターなどの施設を持ち、いつでも安心して受けられる医療サービスを提供しております。

<https://watari-hp.jp/>

チャレンジシートは、生協本部や各診療所でも取り扱っていますので、お気軽にお問い合わせください。みなさんからの、たくさんのご参加をお待ちしています。

健康チャレンジは、運動・禁煙・食事等、私たちが目指す健康的な生活習慣に30日間挑戦する企画です。6月~12月まで、いつからでも始められます。

キッズチャレンジは、手洗いうがいがい、お手伝い、元気にあいつ等、親子で参加できます。昨年は、子どもがお手伝いしてくれるようになったといううれしい感想がありました。毎年、幼稚園や保育所、地域の方々から大好評です。

この健康チャレンジは全国の医療生協が、それぞれの特徴を生かし、参加を呼びかけています。生協強化月間で各地域の運営委員が訪問することも多くなるといいます。その際には、ご案内させていただきます。

ぜひいただきます。毎年同じ目標にチャレンジしても、今年は少し違ったものが見えてくるかもしれません。30日間チャレンジして新しい自分に出会いませんか。



今年の記念品です
(卓上スタンドバッグインバッグ)

今年も「健康チャレンジ」が始まります

2023年度 インフルエンザ予防接種のお知らせ (福島市)

【高齢者の助成期間】

- ◆65歳以上の方
 - ◆障害者1級に該当する60歳以上の方
- 福島市 2023年10月2日から
2023年12月29日まで
福島市以外の方は予めご確認ください。

【高齢者の自己負担額】

- 福島市 1,400円
- ◆福島市以外の接種料金は市町村により異なります。予めご確認ください。

【任意接種料金(税込)】

組合員 1回目 3,500円 2回目 2,900円
非組合員 1回目 4,600円 2回目 4,000円

- ◆接種回数は13歳未満の方は2回、その他の方は1回です。
- ◆任意接種の方は、ぜひ医療生協にご加入ください。

●接種予約・お問合せ

医療生協わたり病院 TEL 024-521-2056
ふれあいクリニックさくらみず TEL 024-559-2664
生協いいの診療所 TEL 024-562-4120



※医療生協わたり病院・2つの診療所ではインフルエンザと新型コロナウイルスワクチンの同時接種は行いません。定期通院されている方は、受診の際に主治医にご相談ください。



福島医療生協機関紙

福島医療生協の機関紙は、QRコードを読み取ることでホームページ上でもご覧いただけます。



組合員活動部LINE紹介

日々の活動、様々な情報を紹介しています。友だち追加はこちらから



マイナンバーカードと健康保険証の一体化について

【前編】

生協いの診療所 所長 松本 純

コンピューター化によって、医療行政にまつわる作業を効率よく、しいては医療の質を向上させて人々の生活をより快適に豊かにすることをめざすのが医療DX(デジタルトランスフォーメーション)です。その入り口として、今年の4月から医療機関を受診した時にマイナンバーカードと一体化した健康保険証(マイナ保険証)により本人であることを証明する「オンライン資格確認」が原則義務化されました。しかし、顔認証がうまくいかない技術的な問題や暗証番号の管理などの問題が続出したため、不安の声が広がっています。

来年秋には、健康保険証を廃止することが決められました。しかしマイナ保険証の個人情報や自己負担割合の問題、ひも付されるデータが別人、またマイナンバーへの公金受取口座が本人以外へ登録などの問題が明らかになりました。

これらはマイナカードの普及を優先してきたことで混乱を広げてきたと言えます。今のところ多くの医療機関では患者さんにマイナカードと健康保険証との両方を持つてきてもらうことで現場での混乱を回避しているのが現実です。このような問題点をかかえて来年秋に健康保険証を廃止することについては、いったん立ち止まって考え直す必要があります。

来年秋に廃止します

いいえ、もうさ

今の保険証でいいよね!?

健康保険証がマイナンバーカードに結びつけられ、任意であるはずのカードの取得が強制に。あんまりじゃないか! 健康保険証の廃止を中止、撤回させましょう!

健康保険証なくさないで!!

トラブル続き

無保険者を作り出す

72%

今からでも止められる

健康保険証廃止を中止・撤回することは国の責任でできること。新聞各社も社説で一致して「保険証廃止は反対」です。来年秋に実現させない声をあげましょう。

保険証の廃止は、私たちのいのちと健康にかかわる問題 署名にご協力ください!

禁煙ポスターコンクール10周年記念企画

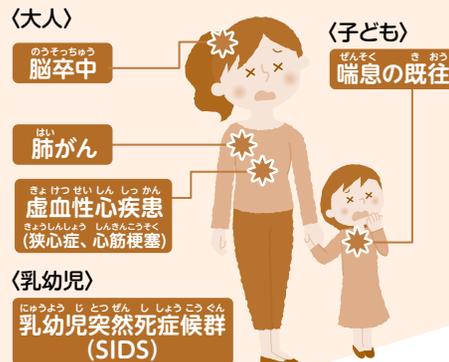
やっぱりコワイ 受動喫煙

理事会保健委員会 佐藤かおる

さる8月末、福島市保健センターの保健師さんを講師にむかえ、受動喫煙について学びました。みなさん「受動喫煙」という言葉や、「たばこ」と「タバコ」は違うことをご存じでしたか?

受動喫煙とは本人の意思にかかわらず、たばこの煙を吸わされてしまうことです。「たばこ」は製品一般を表し、「タバコ」は、ナス科の植物名になります。体に悪いというのは常識ですが、知ってるようで知らなかったことがたくさんありました(図1)

図1 受動喫煙による健康影響



どうでしょうか? 否応なく副流煙を吸ってしまう受動喫煙のこわさ。それだけではなく分煙では避けられない3次被害もあります。

例えば衣服や髪の毛についた煙の中の有害物質が消えるまで、45分もかかるので、喫煙後すぐに赤ちゃんを抱いたりすることは良くありません。また、吐き出された煙の中のニコチンは、口から1.5メートル先まで届きます。空気清浄機のフィルターでも取り除くことができません。

そこでいきなりクイズです。
〇か×でお答えください。

- Q1 主流煙※1よりも副流煙※2のほうが有害物質が多く含まれている。
- Q2 子供の時からたばこを吸うと、肺がんになりやすくなる。
- Q3 加熱式たばこは煙が出ないため、健康への害はほとんどない。
- Q4 換気扇の下で吸えば、周りにいる人への影響はない。
- Q5 たばこには約70種類の発がん性物質が含まれている。
- Q6 福島市の公共施設は、敷地内禁煙となっている。
- Q7 福島市には、受動喫煙を防ぐための条例がある。

(答えはP3の下にあります)

福島市が令和2年度より設定した、受動喫煙防止重点区域も、ご存じない方が多いのではないのでしょうか? (図2)の区域内は毎日指導員2人が定期的に巡回をしています。また20歳未満の方が飲食店内の喫煙エリアに入ることも禁じられています。

このように、愛煙家にとって厳しい環境になっていますが、科学的にわかかってきた受動喫煙の健康被害も多いので、ぜひ禁煙をお勧めいたします。

めざせ卒煙!

原水禁世界大会報告 IN 長崎

原水禁世界大会に参加して

北3階病棟
日下部 瑞穂



全体集会

災害レベルの台風が接近する中、原水爆禁止世界大会に参加させていただきました。世界大会の前に研修があり、碑めぐりと被爆体験者のお話を聞きました。その方に

よると、原爆が落ちた日、その当時は何が起きたかわからず、もちろん被爆という言葉も知らず、安否の分からない親族や友人を捜しまわったそうです。自分がやるしかなかったとはいえ、けがをした人の看病や亡くなった人の埋葬まで、10代の子どもに課すにはあまりにも荷の重い出来事であっただろうと心が痛みました。人間が生きていく上で、核兵器は必要ありません。なぜ開発されてしまったの

か疑問です。核兵器を持っているから強いのではない。日本は核兵器禁止条約に参加しておらず、未だに諸外国への「配慮」をしつづけています。政治的、派閥的な観点で核兵器・原発に反対や賛成するのではなく、本当に大切にしなければいけないものはなにかをよく考えて、小さな歩みですが、福島未来、日本の未来に携わっていききたいと感じました。

一刻も早い核兵器の廃絶を!!

鳥川平田支部 富田 和子

組合員みなさんのご協力で、大会に参加することができました。ありがとうございます。

8月7日は、爆心地公園で4歳の時に被爆した方に話しを聞き、様々な碑を暑い中案内していただきました。続いて平和公園、原爆資料館を見学し、その悲惨さに言葉を失いました。

翌日は「被ばくの真相を

世界に」の分科会がありました。被爆者の平均年齢が85歳を超えているためどう支えていくか。また黒い雨の裁判では課題が残り、長崎は2次訴訟が闘われています。被爆後、韓国に戻り活動している90歳の男性は、アメリカに謝罪させることが世界平和に繋がると訴えました。

全体会では、各国の団体

とウクライナからオンラインで報告がありました。その内容は、核への恐怖の中で生きているということです。また非暴力で解決すべきとメッセージがありました。最後に「全ての核兵器は一刻も早く廃絶されなければいけない」という宣言で幕を閉じました。

県内から若い人たちの参加があり、期待が膨らみます。私にできることは何かを考え、被爆者に寄り添い忘れずに行動したいと思



被曝体験者のお話を聞きました

人生、いつ整理する!?

2023年5月21日 全国公開

お終活

熱帯! 人生、百年時代の過ごし方

本野 勇 高木 孝 高橋 孝子 高橋 孝子

2018年に動員20万人を超える大ヒット

ぼけますから、よろしくお願ひします。〜おかえりお母さん〜

高橋 孝子 高橋 孝子 高橋 孝子

ふくしまふくしま映画祭

〜フウフのカタチ〜

●会場 とうほうみんなの文化センター 小ホール
●日程 11/4(土)・11/16(木)

●上映時間

	10:10	12:20	14:40	16:45
11月4日(土)	ぼけますからおかえりお母さん	お終活	ぼけますからおかえりお母さん	お終活
11月16日(木)	ぼけますからおかえりお母さん	お終活	ぼけますからおかえりお母さん	

●料金 〈1作品〉1,200円 〈2作品〉2,000円 ※当日券のみ。

※左記の優待券またはチラシの割引券で200円引きになります。

お問合せ 福島医療生協 (代)522-1236

特別優待券

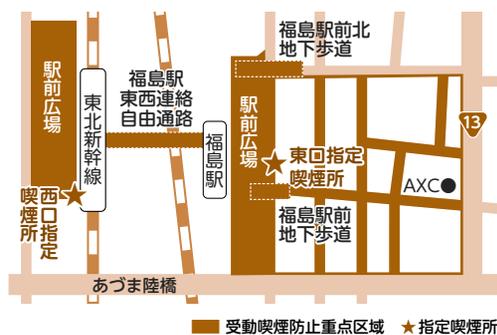
記載の料金より

1人 200円 割引

*切り離して、当日受付にご提示ください。
*この券1枚で1人まで割引いたします。
(優待券等を複数お持ちいただいても割引は1人200円まで)

図2

〈受動喫煙防止重点区域および指定喫煙所〉



〔福島市受動喫煙防止対策ガイドライン〕参照

職場紹介

医事課

病院の中核を担っています

医事課課長 野村晃

医事課は4つの部門で構成されています。みなさんが具合が悪くて病院に受診する際に、受付や会計を行っている外来係、入院中の患者さんの診療費の請求を行う入院係、ご自宅での訪問診療に関する請求を行う在宅係、診察や検査の予約、予約患者さんの診療の事前準備を行う診療事務係があり、合計36人の大所帯です。診療報酬や介護

報酬、医療関連の法律や制度、薬や検査等の医療に関する幅広い知識が不可欠です。それぞれの係で働く場所が分かれているため、朝礼以外で全員が顔を合わせる事が少なくコミュニケーションをとるのが大変です。各係の主任さんや院内メールを通して迅速な情報共有に努めています。

病院を受診して、お帰りになされるまで、医事課の職員は多くの場面で患者さんに接する機会があります。患者さんが不安なく、気持ちよく受診していただけるように、正しい知識の習得と丁寧な接遇を心がけていますので、お困りの際にはぜひお声掛けください。



職員は多くの場面で患者さんに接する機会があります。患者さんが不安なく、気持ちよく受診していただけるように、正しい知識の習得と丁寧な接遇を心がけていますので、お困りの際にはぜひお声掛けください。

気になる木シリーズ⑭

蓬萊団地萩公園のユリの木

蓬萊支部 相沢 恵久子

団地のユリの木を知ったのは、今年の6月でした。

チューリップのような、黄色の大きな、かわいらしいけど見事な花を見たときは感激しました。何度も写真を撮って、楽しませてもらいました。

「私のご神木」という人や、高所に上向きで咲くので気が付かず、三、四十年も近くに住んでいて今年

初めて知ったという人等いろいろです。

萩公園には、数本の大木があります。萩公園というより、ユリの木公園という感じです。

インターネットで検索すると、明治初期にアメリカから30粒の種で渡来したところ、葉が半纏に似ていたとし、ハンテン木という別名があること、東京博物館には14

0年樹齢の大木があり、「ユリノキちゃん」というゆるキャラまでいること等、その他いろいろ知ることができました。

これからの紅葉期、どんな姿を見せてくれるのか、楽しみにしています。

紅葉期、どんな姿を見せてくれるのか、楽しみにしています。



(所在/福島市蓬萊町7丁目8)

生協強化月間スタート集会を開催しました

9月14日(木)13:30

とうほうみんなの文化センター2F会議室

10月からはじまる生協強化月間にむけて、各支部の運営委員のみなさんに集まってお話し生協強化月間スタート集会を開催しました。

前半は、学習講演として田中優子元法政大学総長の「多様性を包み込む社会(動画)」を視聴しました。「社会の格差は男女の区別なく大きくなり、とりわけ女性の中に、その格差をもたらす貧困が広がっている」と話していました。参加者からは「政府は、物価高、格差と貧困、課題は山積しているのに軍事費を増やしたり、マイナ保険証やインボイス制度の導入等、国民の負担を増やすばかり。田中さんの話を聞いてよくわかった」という感想が聞かれました。

後半は、「組合員の世代と絆をこえて」をテーマに、組合員ふやし・出資金ふやしの呼びかけのほか、機関紙を多くの方に届けることや地域訪問での健康づくりチャレンジの呼びかけ等、新しい仲間づくりが提起されました。



無料

法律相談会

11月9日

- 日 時/毎月第2木曜日 13時30分から15時30分 ※日時は変更になる場合があります。
- 場 所/福島医療生協わたり病院内 電話申込制 TEL.522-1236
- 相談員/あぶくま法律事務所弁護士

INFORMATION

第10回禁煙ポスターコンクール作品展

- ◆日にち/11月11日(土)12~16時・12日(日)10~16時
- ◆会 場/コラッセふくしま1Fアトリウム 5Fプレゼンテーションスペース

